

## 第3回学生金型グランプリ MECT2011で開催

(株) ニュースダイジェスト社

(社) 日本金型工業会 (上田勝弘会長＝大垣精工社長) とメカトロテックジャパン2011 (MECT2011) 事務局は、日本、中国、韓国の3カ国の大学生が金型の技術を競う「学生金型グランプリ」(旧：日中韓大学金型グランプリ) をMECT2011 内で開催することで合意した。

同グランプリは今回で3回目。本来は今年4月に予定されていたインターモールド2011の主催者企画の位置づけであったが、3月11日の東日本大震災の影響により、展示会自体の開催が中止となったため、(社) 日本金型工業会では開催時期を再検討していた。

MECT2011 では、今回「日本中のものづくりを元気にしたい」をキーワードに掲げており、同グランプリを開催することで、次世代の人材育成、アジア地域における業界の活性化をより一層推進する。

概要は以下の通り

名称：「第3回学生金型グランプリ」

主旨：日本、中国、韓国の大学において金型製作について学ぶ大学生や大学院生が同じテーマ(出題)にもとづいて金型製作を行い、その成果を展示会で発表することによって、金型産業の重要性、金型づくりのおもしろさの認識を国際的に高めるとともに、本グランプリ参加の大学生と大学院生の金型製作技術の向上を目指す。

場所：MECT2011 (ポートメッセなごや) 会場内

期間：2011年9月29日(木)～10月2日(日)

※各大学によるプレゼンテーションを9月30日に開催

主催：(社) 日本金型工業会

共催：大連市摸具工業協会、(株)ニュースダイジェスト社

参加校：日本5校、中国3校、合計8校

(日本) 岩手大学、岐阜大学、九州工業大学、職業能力開発総合大学校東京校、大分県立工科短期大学

(中国) 大連工業大学、大連大学、大連市軽工業学校

(韓国) 今回は東日本大震災の影響で開催時期が遅れたため、棄権となりました。

課題：プレス用金型部門「コーヒースプーン」

プラスチック用金型部門「SD カードケース」

作品(金型と成形品)はMECT2011 会場の特別コーナーに展示され、学生金型グランプリ運営委員会(上田勝弘委員長＝日本金型工業会会長)が会期中に評価する。

### ◇学生金型グランプリについて

金型産業の明日を担う大学生などの育成を目的に2009年からスタートした国際コンテスト。

今回は3回目。プレス用金型部門とプラスチック用金型部門の2部門で技術を競い合う。  
過去の課題は、プレス用金型部門「バッテリーターミナル」(09年)、「テストワーク」  
(10年)、プラスチック用金型部門「コインケース」(09年)、「ロボット模型」(10年)。  
.....

#### ◇MECT2011 の概要

名称：メカトロテックジャパン2011 (略称：MECT2011)

MECHATRONICS TECHNOLOGY JAPAN2011

会期：2011年(平成23年)9月29日(木)～10月2日(日)4日間

会場：ポートメッセなごや(名古屋市国際展示場)1号館・2号館・3号館

開催規模：約1,450小間

来場者数：80,000人(予定)

入場料金：1人1,000円 団体10人以上1人500円(いずれも消費税込)

ただし、事前登録者、海外来場者、学生無料

※事前登録をしていただくと無料になります(2011年7月より受付開始予定)

主催：(株)ニュースダイジェスト社

共催：愛知県機械工具商業協同組合

後援：経済産業省、外務省、文部科学省、日本貿易振興機構(ジェトロ)愛知県、  
名古屋市、名古屋商工会議所(順不同、申請予定含む)

特別協賛：(社)日本工作機械工業会、全日本機械工具商連合会(順不同)

協賛：(社)日本鍛圧機械工業会/日本小型工作機械工業会/(社)日本ロボット工業会  
/ (社)日本工作機器工業会/日本精密測定機器工業会/日本光学測定機工業会/超硬工  
具協会/日本工具工業会/ダイヤモンド工業協会/日本工作機械販売協会/日本工作機械  
輸入協会/(財)製造科学技術センター/日本機械鋸・刃物工業会/(財)マイクロマ  
シンセンター/(社)日本金型工業会/(社)日本ロジスティクスシステム協会/(社)  
日本電機工業会/(社)日本電気制御機器工業会/(社)日本フルードパワー工業会/  
日本産業洗浄協議会/研削砥石工業会(順不同、申請中含む)

出展製品：工作機械、鍛圧・板金加工機械、射出成形機、機械工具、切削工具、工作機器、  
精密測定機器/試験機器、研削砥石/研磨材、油圧・空気圧・水圧機器、歯車/歯車装置、環境・  
安全対応機器装置、CAD/CAM/CAE、制御装置/関連ソフトウェア、産業用ロボット/  
物流搬送機器、洗浄機械装置、品質管理・安全・試験認証機関、新素材、マイクロマシン/ナ  
ノテクノロジー関連など

本件に関するお問い合わせ先

(株)ニュースダイジェスト社 MECT 事務局担当：平野

Tel: 052-732-2455 Fax: 052-732-2459

e-mail: nd@mect-japan.com

以上